

# アジア・オセアニア 高校生フォーラム②

二年五組の藪内 紀芳さんは七月二十六日、津波・防災対策の分科会で意見発表をしました。

藪内さんの発表は、自然災害が起こったとき、どのようにして定住外国人を守るかというもので、おもに地震・津波の場合に焦点を当てて発表しました。

藪内さんは、言語、訓練、非常用持ち出し袋に焦点を当てて、防災意識を高めたり、災害時に自分が外国人の手助けをするためにすべきことを考え発表しました。

参加した日本の学生や、アジア・オセアニアの外国の生徒と質疑応答して考えを深めました。

## 発表を終えて

二年五組 藪内 紀芳

まず、英語をよく学べたと思います。初めは、他の参加者の方々の英語のスキルが自分よりもはるかに高くて、会話についていけるか心配になりました。でも、自己紹介をしたり、他の参加者の方々に質問したりして、少しずつ積極的に発言できるようになりました。他の参加者の方々の言っていることが分らなかつたり、自分の言いたいことを上手く英語にできなかった悔しさはありましたが、AIJの先生やコーディネーターの先生にフォローしてもらいながら発言することができました。

英語を使ってディスカッションするのは初めてでしたが、すごくいい経験になりました。そして、と

ても有意義で楽しい3日間でした。だから、英語に興味のある後輩がいれば、このフォーラムへの参加を勧めたいです。  
また、このフォーラムに参加したことで、英語を学びたいという思いがより強くなりました。  
これからも英語の勉強を頑張つて、またこのような英語の企画があれば、ぜひ参加したいと思いました。



### 分科会カテゴリと 本校参加者

- ① 津波・防災対策  
二年六組 芝 帆花
- 二年五組 藪内 紀芳
- ② 環境問題  
全体会
- 一年六組 岩橋 奈央
- 二年六組 湯峯 叶子
- ③ ダイバーシティー
- ④ 教育問題
- ⑤ 食糧問題  
閉会式  
二年六組 宮崎 遥

